

## 発刊にあたって



本市は、多島美を誇る瀬戸内海に面し、田園豊かな讃岐平野には、丘陵と河川、さらに多くのため池が点在する、多様な自然に恵まれた土地で、古くから人と自然が共存しながら、県都として、また瀬戸の都として発展を続けてまいりました。このかけがえのない恵み豊かな自然環境を保全し、次の世代に継承することは、現代に生きる私たちの大きな使命です。

近年、私たちを取り巻く環境は、地球温暖化問題を始め、エネルギー政策の見直しや資源循環の推進、生物多様性の確保等、様々な課題が生じており、これらの課題に対して、迅速かつ的確な対応が求められております。

本市におきましても、こうした課題を克服するため、平成28年3月に「高松市環境基本計画」を策定し、目指すべき環境像「人と自然が調和し 未来へつなぐ 地球にやさしい田園都市 たかまつ」の実現に向けて、市民・事業者・行政のパートナーシップを図りながら、持続可能な循環型社会の構築、再生可能エネルギー等の利用促進、豊かな自然環境の保全、美しいまちの形成など、各種施策を積極的に展開しているところです。また、令和3年度には、脱炭素社会の構築に向けて、高松市地球温暖化対策実行計画の一部を改定したほか、「高松市ゼロカーボンシティ推進アドバイザー」制度を設置するなど、様々な施策を実施いたしました。

今後も、自然環境と都市的利便性が享受でき、市民の皆様が美しく、快適な環境の中で安心して暮らすことのできる高松市を築くため、取組を進めてまいりたいと存じますので、更なる御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。

今回の環境白書では、令和3年度の本市の環境の状況、良好な環境の保全及び創造に関して講じた施策の実施状況等を中心に取りまとめております。

本書が幅広く活用され、市民の皆様が環境問題への関心を一層高め、理解を深める一助となることを願っております。

令和5年3月

高松市長 大西 秀人